## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

09-322114

(43) Date of publication of application: 12.12.1997

(51)Int.CI.

HO4N 5/91 HO4N 5/76 HO4N 5/765 HO4N 5/781

(21)Application number : 09-072008

(71)Applicant: FUJI PHOTO FILM CO LTD

(22)Date of filing:

25.03.1997

(72)Inventor: MATSUMOTO NOBUO

KANESHIRO NAOTO

(30)Priority

Priority number : **08 72475** 

Priority date: 27.03.1996

Priority country: JP

## (54) PRINTING SYSTEM AND CAMERA

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To obtain a hard copy with high image quality without provision of lots of recording media and to save trouble and time to obtain a hard copy.

SOLUTION: A digital still camera 9 picks up an image. The camera 9 has a memory for storing image pickup frame and a memory for transfer image data and transfers automatically the picked—up image data to a laboratory shop. The laboratory shop stores image data to an image recording file 31 based on identification data. Then based on the image data and print

command data, the data are digitally printed out. Since the image data are transferred for every image pickup, lots of frames are picked up limitless without taking care about the storage

| 12(フラルスクシャ) | 12(フラルスクシャ) | 12(フラルスクシャ) | 12(フラルスクシャ) | 12(フラルスクシャ) | 12(ファルスクシャ) | 12(ファルスクン) | 12

capacity. Since the storage capacity is enough for two frames, the number of image data by one frame is increased by the share and then high image quality is attained. Since data are transferred, a hard copy is quickly obtained.

## **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

27.03.2002

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

3664203

08.04.2005

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP) (12)

(12) 公開特許公報(4)

(11)特許出國公開番号

特開平9-322114

(43)公開日 平成9年(1997)12月12日

相

(51) Int CL.		42000	庁内整理番号	FI			技術表示
	16/91			H04N	16/9	×	
	5/76				5/76	ជ	
	3/765				5/781	510L	
	181/9				2/81	-1	

都在樹水 未樹水 樹水項の数17 〇L (全 9 頁)

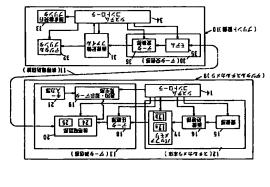
(21) 出现等与	<b>特</b> 數平9-72008	(71) 出国人 000005201	000005201
			富士写真フイルム株式会社
(22) (計算日	平成9年(1997)3月25日		神奈川県南足柄市中招210番地
		(72) 発明者	松本 伸起
(31)優先指主亞森号 時間平8-72475	<b>特置平8</b> —72475		神疾川県足柄上都開成町宮台798番地 富
(32)優先日	平8 (1996) 3 月27日		士写真フイルム株式会社内
(33) 億先權主張因	日本 (JP)	(72) 発明者	金属 百人
			神疾川県足柄上都開成町宮台798番地 富
			士写真フイルム株式会社内
		(74) (5年)	(74)代组人 护理士 小林 和惠
	•		

(54) [発明の名称] プリントシステム及びカメラ

) [財色]

**「段四」 配板様なも参加値するいとなく返回知のソードコアムが等られるように、 更にハードコアイが等もあるまったし、 更にハードコアイを等るまでの手間と時間とを値く。** 

「解決年段」 デジタルステルカメラのにより機像する。このメメラのは、越帯コマ格辞用メキリと指述画像 ケーク用メキリとを持ち、強像された画像データを自動りにつが広に指述する。ラボ西では、画像データを確別 データに基づき画像配像アンイルの31に配位する。そして、画像ダータとプリントおデザータとに超づきずる。 ルプリントする。 起影のたびに画像データを転送するので、配筒を含を気がするしたれて、個像データを指述するので、で、ではなをを受けするしたなく、無知限に多数のコマかので、ため分だけ1コマグの画像データ教を格やすことができ、、海回質になる。 データ配送するので迅速による。 エータがおりたいがあられる。



【特許請求の範囲】

[請求項1] 被写体の画像データとそれに対応する機 明データとを転送するデータ通信部を備えたカメラから 転送された前配画像データと確別データとを受信するデ が記画像データを簡別データに基づきデータ管理する画像データペースと、 にの画像データベースと、 この画像データベースから飲み出された画像データから

この回線アータベースから数み出された回線データからプリントを作成するプリント年段と、前記プリント年段の大部のアリント指示データによりが開発があるアリント指示データにより前記プリント年段を慰問するプリント観節観

とからなることを参数とするプリントンステム。 【酵水質2】 前記プリント指示データはカメラで作成され、前記画像データともに前記データ受信部に転送され、前記画像データともに翻訳項ーク受信部に転送されることを特徴とする器水項1配轄のプリントシステ 【酵水質3】 前配プリント指示データは、前配プリント間等手段に干め登録されていることを特徴とする語次質1記載のブリントンステム。

「翻水項4】 前記プリント指示データは、インデックスプリント指示データ、1コップリント指示データ、ブリント技験データ、プリント投験データ、プリント投験データ、プリント投験データの指示データのいずれかを含むことを特徴とする調水項はいし3いずれか1つ配載のプリントンステム。

1.ないこのいれた1.0元間のファントアメイタム。 【酵水項5】 前記データ受信的は、前記データ通信的 からの画像データまたは撤別データを無線方式で通信す るための無線送受信手段を備えていることを特徴とする 酵水項1ないしもいずれか1の配戴のブリントンステ

「請求項6」 撮影条件データを都配回像データとももに電送することを特徴とする請求項1ないしらいずれか1つ配数のブリントンステム。

【請求項1】 被写体の画像データ及びこの画像データに対応する額別データを転送するデータ通信部と、銀彩コマ格納用記憶手段と、転送画像データ用記録手段とを鍛えたことを特徴とするカメラ。

届人に、「おすまで、かっか、、。 関連する「一個学生の一形により組像を行い、 顔文樹 形した 即盤すら 一回像語の始分データを符号行する こ を帯観とする間表現の開鍵のカメデー 「酵水項の」 彼母体の画像データとこの画像データに対応する権別データ及びプリント指示データとを指述するチータ通信部を確えたことを体徴とするメメラ。 「酵水項10」 村記録別データは、コーザー権別データ及び撮影コマ権別データとからなることを特徴とする は報項の記載のカメラ。 「静水項11】 前記画像データを複数コマ分記館する 記憶手段を備え、前記データ通信制は、一定コマ製又は 一定データ量を撮影した後に前記記値手段に記憶した複数コマ分の画像データを自動転送することを特徴とする 構収項9又は10記載のカメラ。

年間平9-322114

「翻水項」2】 ゲータ極近した後に受信回からの正常 受信信号を受け取ったときに、前記記信手段に配信され たゲータ極送液み國像ゲータを到除することを特徴とす る翻水項11記載のカメラ。 【酵水項13】 複数のデータ転送先を配飾しておき、 前部データ通信部は、カメラの現在位置データに基づき カメラの現在位置に近いデータ転送先を選択することを 幹散とする酵状項9ないし12いずれか1つ配載のカメ 10 【謝水項14】 複数のプリント受政先を記憶しておき、前記データ通信部は、カメラの現在位置データにあっきカメラの現在位置に近いプリント受政先を選択し、このプリント受政先アータをプリント指示データに含ませてデータ転送することを特徴とする請求項13記載のカメラ。

「排決項15] カメラの現在位置情報は、年勤、受信 着地局情報、GPS信号のいずれかに着づき入力される ことを特徴とする請求項13又は14日韓のカメラ。 「請求項16] 複数のデータ転送先を記憶しておき、 が前だデータ通信的は、これらの中から認択されたものに

データ転送することを勢散とする請求項9ないし12い

ずれか」つ記載のカメラ。 【請求項17】 複数のブリント受取先を記録しておき、前記データ通信的は、これらの中から避択されたものをブリント登の光データとして前記プリント指示データに含ませてデータ后逃することを特徴とする請求項9

ないし12いずれか1つ配載のカメラ。 【発明の詳細な説明】

[0001]

30 【発明の属する技術分野】本発明はデジタルスチルカメラ等で徴影した回線データを用いてプリントを行うプリントンステム及びカメラに関するものである。

[0002]

【従来の技術】現行のカメラ及び写真プリント方式では、強影等みのネガフイルムを恐傷所やDP曼付店に引き渡し、同時プリント等の処理が発了した後にこれらを受け取りにいくようにしていた。また、従来の電子式タチルカメラでは、フロッピィディスクやLS 1 カード等の配配媒体をカメラに装造して、これら配砂媒体に回像

 データを配値するようにしていた。 【0003】

「発明が発売しまったする課題」このように、拡充の事業プリント方式では、本ガフイルムやフロッピィディスクセンの配数媒体を用いる必要があった。しかも、これら配砂媒体を現像所やDP受付店に引き資す必要があ

り、DP処理等の往文に手間と時間がかっていた。 【0004】本租明は上記課題を解決するためのものであり、記録媒体を多数用意することなく高回質の写真が得られるようにし、しかも写真を得るまでの手間と時間が省けるようにし、しかも写真となっる表現ではってしたプリントンステム及びタメラを提供

အ

8

酵水項1に配載したプリントシステムは、被写体の |限題を解決するための手段| 上記目的を遊成するため ペースと、この画像ゲークペースから就み出された画像 ゲータからプリントを作成するプリント手段と、前配プ 部に転送されることが好ましい。また、前記プリント指 プリント曼取指示データのいずれかを含むことが好まし 画像ゲータとそれに対応する観別データとを転送するデ **一夕通信部を備えたカメラから転送された前配画像デー** タと餓別データとを受信するデータ受信部と、前配画像 データを徴別データに基づきデータ管理する画像データ リント年段の動作条件を規定するプリント指示データに より哲問プリント年政を慰御するプリント慰御街とから ラで作成され、前配画像データとともに前配データ受信 示データは、予め前記プリント制御手段に登録されてい インデックスプリント指示データ, 1コマプリント指示 **ヘ、。 前配ゲーク受信部は、前配ゲータ通信部からの画像** データまたは韓別データを無線方式で通信するための無 **線送受信年段を備えていることが好ましい。また、撮影** 条件データを前配画像データとともに転送することが好 構成したものである。なお、プリント指示データはカメ ゲータ,プリントサイズデータ,プリント枚数データ, ることが好ましい。また、前記プリント指示データは、

送するデータ通信部と、撮影コマ格納用記憶手段と、転 国寮ずらし荘により協僚を行い、 題次撮影した国寮ずら 【0006】請求項7に記載したカメラは、被写体の画 像データと、この画像データに対応する権別データを転 送画像データ用記録手段とを備えたものである。なお、 し画像間の並分データを符号化することが好ましい。

ようになっている。

【0007】酵水項9に配敷したカメラは、被写体の画 メラは、前配画像データを複数コマ分配値する配憶手段 助転送することが好ましい。また、データ転送した後に 受信側からの正常受信信号を受け取ったときに、前配記 像データとこの画像ゲータに対応する機別ゲータ及びプ リント指示データとを転送するデータ通信部を備えたも のである。前記韓別ゲータは、ユーザー韓別ゲータ及び 類影コマ酸別データからなることが好ましい。また、カ に前配配信手段に配燈した複数コマ分の画像データを自 毎年段に記憶されたデータ転送済み画像データを削除す ることが好ましい。また、複数のデータ転送先を配館し ておき、データ通信部は、カメラの現在位置データに基 し、このブリント曼取先データをプリント指示データに を備え、前記データ通信部は、一定コマ数を撮影した後 ムキガメラの現在位置に近いゲータ情報先を望衣するい とが好ましい。また、複数のプリント受取先を配憶して おき、前記データ通信部は、カメラの現在位置データに **基づきカメラの現在位置に近いプリント受取先を選択** 

カメラの現在位置情報は、手動、受信基地局情報、GP また、データ転送先やプリント受取先をカメラの現在位 置情報に基づき特定する代わりに、複数のデータ転送先 やプリント受取先をカメラに配倣しておき、これらの中 S個号のいずれかに基づき入力されることが好ましい。 から踏択してもよい。

ルカメラ9とプリント数億10とは、携帯電話回線11 これらを制御するシステムコントローラ 14 とから構成 [発明の実施の形態] 図1は、本発明のプリントシステ デジタルスチルカメラ9と、ラボ店に設置されるプリン ト数備10とから構成されている。これらデジタルスチ により笹穂されるようになっている。デジタルステルカ メラ 9は、スチルカメラ本体12とデータ通信部13と ムを示す概略図である。本発明のプリントシステムは、 されている。

2

**【0009】 スチルカメラ本体12は、機像部15,画** る。複像街15は3板式のイメージエリアセンサから構 像処理部16,パッファメモリ17から構成されてい

し、これをパッファメモリ17に記憶する。 パッファメ モリ17は、2個のフレームメモリ17g,17bから 構成されており、一方のフレームメモリ17aでデータ 圧縮処理等を行っているときに、他方のフレームメモリ 17 bに画像処理部16からの画像データが告き込める 成されており、被写体を撮像する。画像処理部16は、 ガンマ変換や周知の画像処理を行った後にA/D変換 8

徴別・指示データ発生節19、携帯電話部20から構成 されている。データ圧縮的18は、フレームメモリ17 8, 17 bの一方から1ファーム分のデジタル画像デー タを銃みだして、画像データを1/10~1/20程度 の圧縮率で、JPEG (Joint Photgraphic ExpertsGro up) 圧縮する。圧縮された画像データは携帯電話部20 に送られる。なお、データ圧縮方式はJPEGに限定さ [0010] データ通信的13は、データ圧縮的18、 れることなく、他の周知の圧縮方式を用いてもよい。 ຂ

【0011】熾別・指示データ発生部19は、カメラ使 入力部21から入力される各種プリント指令に対応する プリント指示データを発生する。これら概別・指示デー タは、携帯電話部20に送られる。前記プリント指示デ **一夕は、インデックスプリント指示データ、1コマプリ** ント指示データ, プリントサイズデータ, プリント枚数 データ,プリント受取指示データ,画像データ保存指示 データ、画像データ媒体配録指示データを含み、これら の街に、スノシャプリントやトリミングプリント独の都 別なプリント指示データも入力可能になっている。これ らプリント指示データは予め設定されると、これがメモ リに記憶され、以後これらの内容が変更されるまで、こ れが出力されるようになっている。前記プリント受取指 用者を特定する識別番号データ(IDデータ)や、キー

ය

含ませてデータ転送することが好ましい。この場合に、

示データは、プリント受取希望時間や、鶴送,宅配や店 頃度し等の受取方法を指示する。

と職別・指示データとを対応させて、これを周知の携帯 衆電話回線がある場合には、有線でのデータ転送も可能 制限に撮影が可能になる。なお、各撮影コマを職別する 電話回線11を用いてラボ店に転送するものであり、モ デム24と携帯電話25とから構成されている。携帯電 括25は、本実施形態では画像データと織別・指示デー タとをデータ転送するのみであるから、通話機能は省略 されている。なお、近くに利用可能な一般電話回線や公 になるように、公衆電話等の回袋ロへの接続ターミナル が飲けられている。データ転送は、損像、画像処理、画 像記録、データ圧縮等の各処理が終了した後に自動的に 柘送される。このように、梭影が終了すると、この画像 データが職別・指示データとともにラボ店のプリント数 R砂媒体の記憶容量を気にすることなく、何コマでも無 プレイ、更にはカメラとは別体のディスプレィ等に選択 [0012] 携帯電話前20は、圧陥された画像ゲータ 行われ、これにより予め登録されているラボ店のプリン ト乾備11に画像データと散別・指示データとがデータ 開11にデータ転送されるため、従来のカメラのように のコマ酸別番号は、撮影コマ数を単にカウントアップし データ転送した画像データを閲覧する閲覧モードを備え ている。この閲覧モードでは、カメラ9からラボ店の画 コマのインデックス画像や1コマ画像をカメラ9側に取 ために、各画像データにはコマ龍別番号が付される。こ 【0013】また、前配データ通信部13は、ラボ店に 像配億ファイル31にアクセスして、今まで撮影した各 り込み、これをカメラ9の電子式ファインダーやディス たものを用いる他に、撮影日時ゲータを用いてもよい。 的に表示する。

5とから構成されている。データ変換部36からの画像 [0014] ラボ店には、転送された画像データに基ろ 3 4によって、轍別データを検索用データとして、画像 プリント股備10は、データ受信部30、画像記憶ファ イル31、デジタルプリンタ32、請求書発行プリンタ 【0015】データ受信部30は電話回線に接続された タ及び職別・指示データにデコードするデータ変換部3 データ及び酸別・指示データは、システムコントローラ モデム35と、このモデム35からのデータを画像デー きプリントを行うプリント散備10が数置されている。 33、システムコントローテ34から構成されている。 配位ファイル31に配位される。

った、プリント牧政希望時間が迫っているものから、画 [0016] システムコントローラ34はプリント指示 リント指示データの内、プリント受取希望時間を競み取 ゲータに描るき、図2に示すように、 ナンタルプリンタ 3.2を動御してハードコピィ45を作成する。先ず、プ 像ゲータを睨みだしてデジタルプリントする。その瞬 に、プリント指示データの、1コマプリント指示デー

特別平9-322114

€

**か,インデックスプリント指示データ,プリントサイズ** データ、プリント枚数データを眺み取り、これらの指示 内容に沿って各プリントを行う。また、凝印字機42に より、概型物学及びにれのスーコードがスードコピィキ 5の要面に印字される。

ソト処国の内容に基づき請求内容を貸貸し、これを請求 春発行プリンタ33に出力する。 請求審発行プリンタ3 配録されるため、これらを自動館み取ることで、仕上が **宅配や店頭渡し毎の受取方法が特定されて、仕分けられ** る。そして、各仕分けに応じてこれらが敏法、宅配、店 [0017] また、システムコントローラ34は、プリ 3では、餓別番号から顧客名を特定し、顧客名,受蹤し る。なお、請求他にも殷別毎号及びこれのパーコードが **したペードコアイ46が簡別命事毎にまとめられ、更に** はこのハードコピィ46と謎状像とが自動配合されて1 まとまりにされ、袋詰めされる。袋詰めされたハードコ ピィ45は、プリント安取指示ゲータに基づき、解説、 日時、受徴し趙所、金額等の諸水器内容をプリントす 頭旗しされる。 으

ント指示ゲータの内、画像ゲータ保存指示ゲータを配み 取り、画像データの保存が指示されたものは、これら画 彼ゲータを消去することなく、画像ゲータを所定基础だ け保存しておく。これにより、カメラョからやパソコン 及びプリント検定が終了した段階で、画像記憶ファイル [0018]また、システムコントローラ34は、プリ る。また、単なるプリント指示データだけであり、函像 データを保存する指示がないものに関しては、プリント 31の敵当画像データが消去される。また、画像データ 媒体配録指示データが配録されていた画像データの紹合 には、MOやCD-ROM、MD等の大容量配値媒体に 国像データを告き込んだ後に、画像記憶ファイルの歓当 通信等によった画像の閨咒、ダウンロードを可能に十 画像デークを消去する。 ន ຂ

えている。焼付腐光割40は、カラーペーパー(倒塩カ 【0019】 図2に示すように、 炉ジタルプリンタ32 **はレーザー光による忠道臨光方式の施付臨光部40を確** ラー啓光材料)41の送りに同期させてカラーペーパー 41の幅方向に焼付ビームを赴査することにより、各コ **っを焼け露光する。また、インデックス画像の場合に** 

**は、 通称の 1 コケナイ 火の中に 多数 国の 固欲 が 猫 トプリ** 【0020】カラーペーパー41の最面には、各プリン ト対象コマに対応する位置で、概別毎号及びこれのパー コードが凝印字機42により印字される。この概別館号 及びパーコードは、ハードコピィと諸安都との既合に利 **用される。なお、焼付露光節40は、レーザー光による** 市型魔光方式の他に、他のCRTや液晶数示パネル等を

た、プリントした彼に、パンチャ箏のケーガー43によ って各コマの余白部にカットャークが記録される。この 用いた面露光方式又は線寫光方式を用いてもよい。ま

20

デジタルプリンタ32を用いたが、この他に、熱現像転 [0021] なお、上記実施形態は写真プリント方式の 耳方式のカラーブリンタ、カラーインクジェットプリン タ、カラー感転プリンタ、カラーレーザープリンタを用

[0022]また、上記実施形態では、画像データをデ れた文字データや文書データをパソコン通信等によりラ **ポ店に送り、先に送った画像データとこれら女字、女権** ジタルプリントしたが、この他に、ワープロ箏で入力さ 図2に示すような展印字機42を用いてハードコピィ4 データとを画像合成して、これらをプリントしてもよ い。また、文字、文書データを画像合成する代わりに、 5の最面に印字してもよい。

【0023】また、画葉ずらしの手法を用いて高解像度 画像データを得るようにしてもよい。例えば、撮像部の **イメージエリアセンサを結像画面上で圧気繋子等により** 1 画禁間隔よりも狭い範囲で動かして順次損像して、疑 **辺むにイメージドリアセンサの画群数よりも抱い熔破**度 の画像データを得る。この協合には、画繋ずらしの位置 送データ量を軽減することができる。ラボ店では、画祭 ずらしの位置ゲータと歓当する画像ゲータを用いて、画 トする。このとき、必要に応じて、平滑化、強調等の画 (x, y座標)を数すデータとW当する画像データをラ **ポ店にデータ転送する。そして、画像データを単独で符 P化する代むりに、風吹撮影した画味すらし画像間の柏** 悶が高い (同一シーンを撮影しているので) ことを利用 して、画像問萄分データを符号化する。このように画像 間整分データを符号化する方式を用いれば、配箇及び転 **寮相完処理により高解線度画像データを作成してプリン** 像処理を加えるとよい。

するノイズを効果的に徐去することができる。また、画 【0024】また、動画を撮影するビデオカメラに対し **イ本発明を実施してもよい。ある時刻におけるフレーム** 画像の前後は、ほぼ同一のシーンが写っている。画面が 完全に静止している場合、静止時間中の複数フレーム画 面が動いている場合(所定の許容範囲内の画面移動の場 **かいた、プリント日旗のファームの柱役のファーム** の画像データを画業補完処理に利用することで、疑似的 グを行うことで求めることができる。例えば、ある時刻 像の平均値をとれば、撮像入力系から配録系の間に発生 れら方向及び移動距離は、ソフーム間で局所的トッチン に高解復度画像データを得るようにする。この場合に、 合)、 上配画数がらしの効果を動画像が持つことにな 画架上での方向及び移動距離を求める必要があるが、

拼をずらしたものとみなせる。なお、dxはx軸方向移 動盘を、dyはy軸方向移動量を示す。そして、これら st、1フレーム当たり(d×∕n, dy∕n)分だけ凾 の画葉ずらし虫(d×/n, dy/n)が弦数でない値 を取るタイミングのフレーム画像を画葉補完用データと

9 にデータ通信部13を一体的に散けたが、これらは分 惟可能にしてもよい。また、データ通信部13に通話機 【0025】上記実施形態では、デジタルスチルカメラ 能を付加して、カメラと携帯電話とを兼用させてもよ

い。また、上記来施形態では、カメラ9とプリント設備 10とは携帯電話回線11により接続するようにした が、いの他に無様によって直接に被称してもよい。 【0026】上記英徳形態では、カメラ側でプリント指 ようにしたが、予めプリント指示データをラボ店に登録 り連絡するようにしてもよい。また、画像データととも に撮影条件データを転送するようにしてもよい。撮影条 件データとしては、撮影日時、撮影レンズ焦点距離、彼 示データを入力し、これを画像データとともに転送する しておき、変更のある場合だけ、これを後で電話等によ 写体距離、被写体照射光源の種別、天気、気温などがあ 品質を向上することができる。また、焼増を指示する場 0に転送すればよく、簡単に結婚プリントを行うことが り、これらをプリントの際に利用することで、プリント 合には、既に画像データは転送されているので、徴別デ **ータとプリント枚数とをカメラ9によりプリント設備1** 

けるプリントシステムに実施してもよい。この場合には の間におけるプリントシステムであるが、この他に、新 聞社やテレビ局等におけるカメラマンと本社との関にお 【0027】上記実施形態は、個人ユーザーとラボ店と 即時性のある画像が簡単に得られるようになる。

ゲータ通信部13とから デジタルスチルカメラ 9を構成 には、外出先近くのラボ店にて、カメラやICカードか の場合には、ICカードに、服客機別番号や必要に応じ これに画像データを記憶するようにしてもよい。この場 合には、必要に応じて、ICカードをラボ店に提出する ら画像データのみを渡し、自宅近くのラボ店からプリン 【0028】上配英施形類ではスチルカメラ本体12と ことでプリントサービスを受けるようにしてもよい。 更 トを受け取ったり、配送してもらってもよい。なお、こ したが、この他に、I Cカードを装着可能に構成して、 て住所、氏名等のデータを記憶しておく。

を撮影した後にデータ転送するようにしてもよい。この したが、この他に、図3,図4に示すように、デジタル スチルカメラ49に、データ圧縮された画像データを複 数コマ分配値するデータメモリ22を設けて、複数コマ 場合には、データメモリ22をデータ圧幅的18と携帯 【0029】上記実施形態では撮影毎に画像データとと 5に離別データ及び指示データをデータ転送するように

යි

センサの回禁上で (dx, dy) 画群分だけ移動した協

**における固律からn ファーム役の固律が メメージエリア** 

リント指示データとを対応付けてデータメモリ22に配 節する。なお、図3において、図1と同一権成部材のも 0 は画像数示回路51、液晶表示パネル52を備えてお 配括部20との間に散ける。そして、各画像データとブ のには同一符号が付してある。このスチルカメラ本体5 り、撮像した画像を液晶表示パネル52で確認すること ができるようになっている。

[0030] 前記データメモリ22には、画像データ及 撤別番号データ、送信先電話番号データなどの固有デー **ぴプリント指示データの他に、カメラ使用者を特定する** メモリ22に配慮する代わりに、携帯電話部20の送信 タも記憶しておく。なお、これら固有データは、データ 先メモリに登録しておいてもよく、更には、システムコ ントローラ14の内蔵メモリに記憶してもよい。

場合には、これら一道のコマの画像データ、コマ権別デ **ータ、及びプリント指定データの他に、ユーザー裁別番** 画像データ、プリント指示データを送る他に、職別デー タをフッダとして、各画像データ及びこれらのプリント られる。なお、図4では正常に受信されない場合に正常 【0031】複数の撮影コマを一括してデータ送信する データを転送する場合には、転送途中での電波障害等に より通信回線が選断された場合に、転送済みの撮影コマ を再度転送する必要がなくなるので便利である。この始 **合には、各コマを正常に受信した場合に、プリント設備** このデータの再転送回数に制限を散けてもよい。この場 タとを組み合わせて用いてもよく、この場合には1つの 職別番号で、ユーザーと撮影コマとを職別することがで 指示データをまとめて転送してもよい。 撮影コマ毎に各 されたコマから再度送信すればよくなり、通信費が抑え る。また、コーザー概別番号ゲータとコマ番号機別ゲー これにより、通信途中で回線が運断された場合に、選断 **号データも転送する。このユーザー職別番号の転送は、** 則では各コマの受信終了後に正常受信信号を送信する。 に受信されるまでデータ転送するようにされているが、 合には、一定回数を超えたときにアラームを発生させ 上記実施形態と同じように撮影コマ毎に、職別ゲータ

影された後に行う他に、一定のデータ曲がデータメモリ [0032] データメモリ22に記録された複数コマの 画像データの転送は、図4に示すように一定コマ数が撥 撮影を終了してから―定時間が極過した後に、審徴され ている画像データ、触別データ、プリント指定データを て、手動により適宜にデータ転送してもよい。また、デ な通信不能エリアにある場合には、自動的にデータ転送 ータ転送する際に、カメラ9が堕物や地下街などのよう カメラ9が通信可能エリアに入った時に、データ転送が 2.2に蓄積された際に、データ配送してもよい。また、 符機モードにされる。このデータ転送待機モードでは、 データ転送してもよい。更には、年動転送モードにし

**参照中9-322114** 

9

タが自動的に削除される。送信記録ゲータとしては、送 【0033】画像データの送信が終了して、受信息から 正常受信信号を受け取ると、送信記録がデータメチリ2 2の所定エリアに配憶された後に、データメモリ22か 信日時データ、送信コマ臨別番号データ、プリント受政 **ら、送信改みの回像ゲータ及びこれのプリント結示ゲー** 指定データなどがある。なお、自動削除の他に、マニュ れを受信元からカメラ9倒で送信してもよい。この組合 受信元から正常受信信号を送る代わりに、正常に受信! た場合に、受信元のラボ店で受付ID番号を発行し、こ には、カメラ側では、受信した受付10番号をデータン アク結所でこれのデータの慰婆を行ってもよい。また、 モリ22に記憶しておく。

2.2に画像データ転送先一覧を配置しておき、これらの 【0034】画像ゲータの転送先は、予めカメラに登録 してあるものへ転送される他に、カメラのゲータメモリ 受付股価60は一般的にはラボ店に設置されるが、これ 中から超択してデータ情渇してもよい。この結合には、 各地域毎に図5に示すような、受付数備60を設ける。

[0035] 受付股間60は、データ受信部61、一時 一夕発生館64、耳送信ファイル作成館66、ゲータ送 メラ49からの送信データは、一時配億ファイル62に 曼政先データ解剖部63は、送信データから曼政先を解 記憶ファイル62、免政先ゲータ解説館63、再送信ゲ る。データ受信部61及びデータ送信部66は、モデム いる。データ受信部61で受信されたデジタルスチルカ 70, 71とデータ質数部72, 73とから構成されて 配位される他に、受政先データ解散部63に送られる。 信前56、及びシステムコントローラ67を備えてい は単独で数けてもよい。 ೫

発生部64に送る。再送信データ発生部64は、受取先 タを作成し、これと徴別データとを再送信ファイル作成 町65に送る。再送信ファイル作成館65では、職別デ て、プリント受取先を送信先とする再送信ファイルを作 **ータに描んや、一時的物ファイグ62かの対応する俄別** 睛し、この曼取先データと職別データとを再送信データ データに基づき、この受取先を送信先とする再送信デー ゲータの画像データ及びプリント指示ゲータを飲みだし 成する。作成された再送信ファイルは、データ送信部6 6により専用回線15を介して、目的とするプリント受 吸先のブリント設備10に渇われる。 したがした、 プリ ソト政政先やプリントが行われるため、最相推避かユー ザーはプリントを受け取ることができる。 耳送信ファイ **りの送信は、専用回線15を用いて行われる他に、一般** 公衆回線を用いたインターネットなどのネットワークを \$

【0036】また、画像ゲータの配送先は、カメラの現 在位置情報に基づき自動踏択させてもよい。 カメラの現 在位置情報の入力は、簡単なものでは、撮影者自らが、 地名毎をキー入力部21によりキー入力することで行 **特関平9-322114** 

8

けたものをカメラのメモリに配飾しておき、地名から画 ることで、携帯電話回線を用いた場合の通信費を最小に う。この場合には、地名と画像データ転送先とを関連付 のGPS信号に基づき現在位置を特定し、これに基づき **気送先を券定する。この他に、受信基地局情報が得られ** る携帯電話部20の場合には、この受信基地局の所在地 をおおよその現在位置としてもよい。このようにしてデ 俊ゲータ甄诺先を特定する。また、グローバルポジショ **ータ気送先をカメラの現在位置に最も近い場所を選択す** 如えることができる。また、現在位置情報を入力するこ 覧を液晶表示パネル52に表示し、これちの中から好み とで、この現在位置に近い複数の画像データ転送先の一 ニングシステム(GPS)を備えたカメラの場合には、 のデータ酷送先を選択させるようにしてもよい。

【0037】また、プリント指示情報のプリント受取先 の現在位置債額に基づき自動選択させてもよい。いのグ **母取指示データとして入力しておくことで、旅行等の出** 一覧を液晶表示パネル52に数示し、これらの中から好 情報は予め決められた樹所、例えば自宅や最寄りのDP **受付店の他に、カメラ側でその虧度プリント受取先を変** 更してもよい。この場合には、予め地名とプリント受取 先データとを関連付けてカメラに配像しておき、カメラ ることで、この現在位置に近い複数のプリント受取先の き、例えば現在最も近くにある受取場所等を指定しても よい。この場合には、プリント受政希望時間をプリント 先で指定した時間に指定した場所でプリントを受け取る こともできるようになる。また、現在位置情報を入力す リント受取先も、上配画像データの転送先と同じよう に、地名ゲータ,G P S 信号,安信期地同信報に割り みの受取先を選択させるようにしてもよい。

に行うことができる。

ន

【0038】なお、上記状抱形態やは樹粥した画像ゲー **気送効率は低下するものの、データ圧縮することなく画** 像ゲータをそのまま転送してもよい。また、極影した画 像データはカメラのディスプレイで確認した後にデータ タをデータ圧縮して昏迷するようにしたが、この他に、 伝送を行うようにしてもよい。 [6600]

とができる。しかも、少なくとも1回面の画像データを 配色することができればよいので、その分だけ、1画面 分の画像ゲータ数を増やすことができ、高解像関画像ゲ **一タを得ることができる。また、撮影者は、メモリ容曲** の制約を受けることがないため、高画質な損像を無制限 カメラにおける画像データの配館容量の増大を抑えるこ 【発明の効果】本発明では画像データを転送するから、 に多数回行うことができる。

**等に持ち込む手間を省くことができる。また、DP受付** 【0040】また、画像データを転送して、転送先の大 規模配億ファイルに配換したから、プリントを得るため に、従来のようにネガフイルムや配配模体をロP受付店 店やラボ店では、人手による受け処理を行うことなく、

受付処理や仕分け、驃金処理等を自動的に行うことがで

[0041] また、根影条件データを画像データととも に転送するから、この撮影条件ゲータを用いてプリント 5。また、カメラに撮影コマ格納用記憶手段と転送画像 データ用記録手段とを設けることにより、転送画像処理 中でも新たな撮影を行うことができる。また、画繋ずら **し笹により撥像を行い、順吹撮影した画繋ずらし画像閣** 10 の粒分データを符号化することにより、高解像度画像デ **ータが得られるとともに配館及び転送データ量を軽減す** することにより、プリント品質を向上することができ ることができる。

【0042】 被写体の画像データとこの画像データに対 むする難別データ及びプリント指示データとを転送する

データ通信部をカメラに備えたから、DP受付店等に出 る。しかも、撮影棒了後にデータが転送されることによ は、ユーザー職別データ及び撮影コマ艦別データから権 成することにより、転送された画像データの権別を確実 向く必要もなく簡単にプリントを注文することができ り、迅速なプリント処理が行える。また、機別データ

<u>⊠</u>

【0043】画像データを複数コマ数分配億する配億手 段を備え、前記データ通信部は、一定コマ数又は一定デ 一ヶ量を撮影した後に、記憶手段に記憶した複数コマ分 の画像データを自動転送するから、記憶手段が画像デー Cカード等のような記録媒体をその都度用意する必要も タで徴杯になることがない。しかも、写真フィルムや I なく、プリントを簡単に行うことができる。

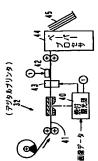
**一ク転送済み画像データを削除することにより、通信億 事などで画像データの転送がうまく行われなかったとき** 【0044】データ転送した後に受信側からの正常受信 信号を受け取ったときに、前配配信手段に記憶されたデ に画像データが削除されることがない。

ຂ

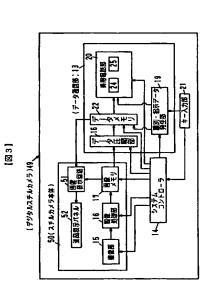
[0045] 複数のデータ転送先を記憶しておき、デー タ通信部は、カメラの現在位置データに基づきカメラの 現在位置に近いデータ転送先を選択することにより、携 帯電話回線等を使用する場合に通信費を加えることがで きる。同様にして、複数のプリント受取先を配憶してお カメラの現在位置に近いプリント受取先を選択し、この ることができ、より一層迅速にプリント写真を手に入れ 基地局情報やG P S 信号により入力するにとで、自動的 にしかも簡単に入力することができる。現在位置情報を 手動で入力することにより、カメラの構成を簡単にする ことができる。また、データ通信的は、複数のデータ転 送先やプリント受取先を配倣しておき、これらの中から **選択されたものにデータ転送したり、プリント受取先と** データ転送することにより、近くにある受取先を指定す ることができる。また、カメラの現在位置情報は、受信 き、データ通信制は、カメラの現在位置データに基づき プリント受取先データをプリント指示データに含ませて \$ S

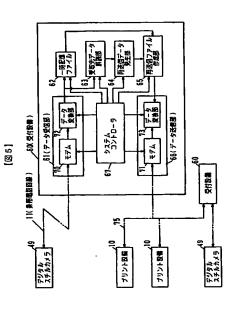
職別・指示デーク発生部 システムコントローラ システムコントローラ ¥ 諸水色発行プリンタ スチルカメラ本体 画像配位ファイク ゲンタグナリンタ カケーペーペー パッファメモリ データ通信部 携带電話回線 ゲーク圧縮制 ゲークメモリ デーク受信部 ハードコガイ 国像处理部 携带虹話部 遊客邸 2 4 2 2 30 3 1 5 8 19 2 0 3 2 33 3.4 2 [図3] 本発明の他の実権形態におけるデジタルスチル る。また、プリント受取先データは画像送信終了後も送 信記録データとして記録されるので、必要に応じて表示 パネルで確認することができ、受取先を間違うこともな [図5] 同カメラからの画像データを中継する受付設備 [図4] 同カメラにおける処理手順を示すフローチャー とプリント設備とのネットワークを示す概略図である。 [図1] 本発明のプリントシステムを示す概略図であ することにより、これらを簡単に指定することができ [図2] デジタルプリンタを示す概略図である。 カメラを示す概略図である。 [図面の簡単な説明] 10 ブリント数値 9,49 カメツ [符号の説明] くてある。

語回期創設等)二人 人力商 ####### 24 25 3(7-9過四四) £74 2(スチルカメラ本件 (デジタルスチルカメラ) (プリント収集)10. 事会別



[図2]





[公報禮別] 特許法第17条の2の規定による補正の掲載 [発行日] 平成14年7月12日 (2002, 7, 12) [部門区分] 第7 部門第3区分

[公開日] 平成9年12月12日 (1997, 12, 12) [年通导数] 公開特許公報9-3222 [公開番号] 特開平9-322114

[出版番号] 特膜平9-72008

[国際特許分類第7版] 16/9

5/765 5/76

5/781 [F [

5/91 **704N** 

5/781

J 019

[手税相正告]

[提出日] 平成14年3月27日 (2002. 3.

2

[手統補正1]

|権正対象項目名||特許請求の範囲 [植正対象質数名] 別語句

[福正方法] 変更 [基川内位]

(特許請求の範囲)

【請求項1】 被写体の画像ゲータとそれに対応する職 別データとを転送するデータ通信部を備えたカメラから 伝送された前記画像データと識別データとを受信するデ ーク受信部と、

前配画像データを織別データに基づきデータ管理する画 像データペースと、 この画像データベースから散み出された画像データから

**一タにより前記プリント年段を制御するプリント制御部** 前記プリント手段の動作条件を規定するプリント指示デ プリントを作成するプリント手段と、

され、前配画像データとともに前配データ受情部に転送 【酵水項2】 前記プリント指示データはカメラで作成 とからなることを特徴とするプリントシステム。

されることを特徴とする請求項1記載のプリントシステ

【酵水項3】 前記プリント指示データは、前記プリン ト制御的に予め登録されていることを特徴とする請求項 1 記載のプリントシステム。

リントサイズゲータ、プリント枚数データ、プリント数 【酵水塩4】 前記プリント指示データは、インデック スプリント指示データ、1コマプリント指示データ、プ 取指示データのいずれかを含むことを特徴とする請求項

**|請水項5| 村記データ受信部は、村記データ通信部** いらの画像データ又は散別データを無梯方式で通信する ための無縁送受信手段を備えていることを特徴とする詩 に転送することを特徴とする請求項1ないし5いずれか 【請求項6】 撮影条件データを前配画像データととも 水頂1ないし4いずれか1つ配敷のプリントシステム。 ないし3いずれか10記載のプリントシステム。 しの問題のプリントシメドム。

ンタ、レーザープリンタのいずれか1つであることを特 徴とする請求項1ないしらいずれか1つ記載のプリント 現像転写プリンク、インクジェットプリンタ、感熱ブ |静水項7| | 前記プリント手段は、写真プリンタ、

「請求項8】 前記プリント指示データは、受取希望時 **1データを含み、この受取希望時間データに基づきプリ** ント順を決定することを特徴とする請求項1ないしてい ずれか1つ配載のプリントシステム。

コマ格納用配億手段と、転送画像データ用<u>配億</u>手段とを に対応する機別データを転送するデータ通信部と、撮影 【酵水項9】 被写体の画像データ及びこの画像データ 備えたことを特徴とするカメラ。

に対応する権別データ及びプリント指示データとを転送 【請求項10】 画葉ずらし法により勘像を行い、顧衣 最影した画葉ずらし画像間の遊分データを符号化するこ 「静水項11】 被写体の画像データとこの画像データ とを特徴とする請求項9配載のカメラ。

【酵水項12】 前記機別データは、ユーザー機別デー 7及び撮影コマ織別データとからなることを特徴とする するデータ通信部を備えたことを特徴とするカメラ。 請水項11配載のカメラ。

を自動転送することを特徴とする請求項<u>11又は12</u>配 2億年段を備え、前記データ通信部は、一定コマ数又は - 定データ金を撮影した後に、又は一定時間を経過した後に、前記記憶手段に記憶した複数コマ分の画像データ 「静水項13】 前配画像データを複数コマ分配億する 気のカメル。

[酵水項15] 前配データの転送が正常に終了した場 能エリアに入るとデータ転送を開始することを特徴とす [静水項14] 前配データを転送する際に、カメラが **画信不能エリアにある場合に特機モードになり、通信可 育に送信される正常受信信号又は受付ID番号に基づき** 削除し、前配受付ID番号を配館することを特徴とする **伝送済みの画像データ及びこれのプリント指示データを** 5請水項11ないし13いずれか1つ記載のカメラ

**竹配データ通信節は、これらの中から選択されたものに** データ転送することを特徴とする請求項<u>11ないし15</u> (請求項16) 複数のデータ転送先を配慮しておき 請求項11ないし14いずれか1つ記載のカメラ。 いずれか10記載のカメラ。

タに含ませてデータ転送することを特徴とする請求項<u>1</u> き、前記データ通信部は、これらの中から選択されたも のをプリント受取先データとして前配プリント指示デー |静水項17| 複数のブリント受取先を配館してお 1ないし15いずれか1つ記載のカメラ。

前記データ通俗部は、カメラの現在位置データに基づき カメラの現在位置に近いデータ転送先を避択することを 特徴とする請求項<u>11ないし15</u>いずれか1つ配載のカ 【請求項18】 複数のデータ転送先を記憶しておき、

き、前配データ通信部は、カメラの現在位置データに基 このプリント受取先データをプリント指示データに含ま セてデータ転送することを特徴とする請求項<u>11ないし</u> [静水項19] 複数のプリント受取先を配館してお **dきカメラの現在位置に近いプリント受取先を選択し、** 15いずれか1つ配載のカメラ。

ら複数のデータ転送先から選択されたものにデータを転 【請求項20】 カメラの現在位置情報は、手動、受信 基地局情報、GPS信号のいずれかに基づき入力される ・開水項21] 被写体の画像データ及びこの画像デー に対応する機別デークを転送するデータ転送前と、規 **影コマ格納用記憶手段とを備えたカメラであり、前記デ ータ転送部は複数のデータ転送先を記憶しており、これ** ことを特徴とする請求項18又は19記載のカメラ。

請求項22] 前配転送データはカメラ内で圧縮され、 たデータであることを特徴とする請求項21記載のカメ 送することを特徴とするカメラ

(請求項23] 前記カメラは、画像表示器を備え、転 転送することを特徴とする請求項21又は22配載のカ 送データの画像表示後に、送僧指示入力を待ってデータ

記記度制は者脱自在な記録媒体を含み、この記録媒体に 前記画像データ及び/又は厳別データを記憶することを **りに対応する他別ゲークを転送するゲーク低送制と、前** 記データを記憶する記憶部とを備えたカメラであり、前 「請求項24」 被写体の画像データ及びこの画像デ

[酵水項25] 前記データ転送と前配配録媒体への配 **まとを選択的に行うことを特徴とする請求項24記載の** 

|開水項26| 前記データ転送部は、携帯電話回機に 第2のデータ転送師とを備えることを特徴とする請求項 24又は25記載のカメラ。 【静水項27】 被写体の画像データ及びこの画像デー 「静水項27】 よる第1のデータ転送部と、近距離間の無続通信による

に対応する機別データを転送するデータ転送部を有す るカメラにおいて、前配データ転送前は画像データ閲覧 モードを備え、この画像データ閲覧モードでは、<u>転送済</u> 5の画像データを取り込み、表示させることを特徴とす |静水項28| 前配粧別データには、前配回像データ 0保存を指示するデータが含まれていることを特徴とす 5請水項27記載のカメラ。

| 排水項29| | 被事体の画像データとそれに対応する **戦別データとを転送するデータ通信部を備えたカメラか** ら転送された前配回像ゲータと臨別ゲータとを受信する データ受信部と、前記画像データを概別ゲータに基づき データ管理する画像データペースと、前配カメラからの **データ転送要求に基づき前配回像データと韓別データと** をカメラに転送するデータ送信師とを有することを特徴 とする受付股備。

前配職別データは保存指示データを含 み、この保存指示データが記録された画像データを一定 期間保存することを特徴とする請求項29記載の受付数 [職水瓜30]

|静水項31| 被写体の画像データとこの画像データ こ対応する微別データとを転送するデータ通信部を備え たカメラから転送された前配画像データと離別データと

1配データ受信部で受信したデータを配位するデータ配 **受信したデータから受取先データと厳別データとを読み** を受信するデータ受信部と、

出して、受取先データ及び撤別データとに基づき再送信 この作成した再送信データを前配受取先に送信するデー > 送信部とを有することを特徴とする受付散備。 データを作成する再送信データ作成師と、

「静水項32」 前記億別データはカメラ使用者を特定 するデータを含むことを特徴とする時水項31 配載の受

付款(編)。 【神坎項33】 前記批別データは保存指示データを含

み、この保存指示データが配扱された画像データを一定 期間保存することを特徴とする請求項31又は32記載

[年稅補正2]

[楠正対象書類名] 明細書

[梅圧対象項目名] 発明の名称

[相正方法] 変更

[梅田内容]

【発明の名称】 プリントシステム、カメラ及び受付数

[梅正対象毎額名] 明節母 [甲依補正3]

植正対象項目名】0001

[楠正方法] 寮更

(福田内谷)

[000]

ラ毎で撮影した画像データを用いてプリントや画像閲覧 を行うプリントシステム、カメラ及び受付股間に関する [発明の属する技術分野] 本発明はデジタルスチルカメ

[年稅相正4] ものである。

[福正対象哲数名] 即街中

[福正対象項目名] 0004 [相正方法] 変更

得られるようにし、しかも写真を得るまでの手間と時間 [0004] 本発明は上記課題を解決するためのもので が省けるようにしたプリントシステム<u>、カメラ及び受付</u> あり、記録媒体を多数用意することなく範画質の写真が <u>設備</u>を提供することを目的とする。

[年稅補正5]

[権圧対象も数名] 別語句

【補正対象項目名】0005

[相正方法] 変更

[福川内4]

ラで作成され、前配画像データとともに前配データ受信 [課題を解決するための手段] 上記目的を達成するため 画像データとそれに対応する職別データとを転送するデ タと餞別データとを受信するデータ受信部と、前配画像 ゲークを徴別データに基づきデータ管理する画像データ ベースと、この画像データベースから読み出された画像 リント年段の動作条件を規定するプリント指示データに より前記プリント手段を制御するプリント制御部とから 構成したものである。なお、プリント指示データはカメ 的に気送されることが好ましい。また、前記プリント指 に、酵水項1に配載したプリントシステムは、被写体の **一ヶ通信部を備えたカメラから転送された前配画像デー** データからプリントを作成するプリント手段と、前配プ [0000]

うの現在位置に近いデータ転送先を選択することが好ま

**しい。さらに、複数のプリント受取先を配億しておき、** 

示データは、予め前記プリント制御部に登録されている

ンデックスプリント指示データ,1コマプリント指示デ ンタ、レーザープリンタのいずれかであることが好まし い。また、前記プリント指示データは、受取希望時間デ **ータ,プリントサイズデータ,プリント枚数データ,ブ** い。 前記データ受信部は、前記データ通信部からの画像 データ又は酸別データを無線方式で通信するための無線 **送受信手段を備えていることが好ましい。また、撮影条** 件データを前配画像データとともに転送することが好ま しい。さらに、前記プリント手段は、写真プリンタ、熟 現像転写プリンタ、インクジェットプリンタ、感熱プリ **ータを含み、この受取希望時間データに基づきプリント** リント受取指示データのいずれかを含むことが好まし ことが好ましい。また、前配プリント指示データは、 質を決定することが好ましい。 [手紙補正 6]

[補正対象書類名] 明紺書

[補正対象項目名] 0006

[相正方法] 変更

送するデータ通信部と、撮影コマ格納用配像手段と、転 像データと、この画像データに対応する職別データを転 し画像間の差分データを符号化することが好ましい。 請 - タとを転送するデータ通信部を備えたものである。前 データからなることが好ましい。また、カメラは、前記 画像データを複数コマ分配像する配像手段を備え、前配 [0006] 請求項号に記載したカメラは、被写体の画 画繋ずらし法により損像を行い、順次撮影した画繋ずら 水項<u>11</u>に記載したカメラは、被写体の画像データとこ の画像ゲータに対応する職別ゲータ及びプリント指示デ 配識別ゲータは、ユーザー職別ゲータ及び撮影コマ職別 **送画像データ用配録手段とを備えたものである。なお、** 相正方容】

を自動転送することが好ましい。また、<u>前配データを軽</u> タ転送することが好ましい。また、複数のプリント受取 しい。また、複数のデータ転送先を配憶しておき、前配 リント指示データに含ませてデータ転送することが好ま データ通信部は、一定コマ数、又は一定時間を経過した 送する際に、カメラが通信不能エリアにある場合に待機 モードになり、通信可能エリアに入るとデータ転送を開 冶することが好ましい。また、前記データの転送が正常 に終了した場合に送信される正常受信信号又は受付ID 指示データを削除し、前配受付ID番号を配售すること が好ましい。複数のデータ転送先を配憶しておき、前配 先を記憶しておき、前記データ通信部は、これらの中か データ通信部は、カメラの現在位置データに基づきカメ 後に、前記記憶手段に記憶した複数コマ分の画像データ **番号に拡
なる転送液
みの画像データ及び
にれの
プリント** データ通信的は、これらの中から選択されたものにデー ち踏択されたものをプリント受政先データとして前配プ

3

竹記データ通信部は、カメラの現在位置データに基づき **カメラの現在位置に近いプリント受取先を選択し、この** データ転送することが好ましい。 前配カメラの現在位置 情報は、手動、受信基地同情報、GPS信号のいずれか 記載のカメラでは、被写体の画像データ及びこの画像デ

プリント曼取先ゲータをプリント指示データに合ませて

配画像データの保存を指示するデータが含まれているこ

[福正対象物数名] 股節物

楠正方社] 変更

に基づき入力されることが好ましい。 <u>また、静水項21</u>

植正対象項目名】0007

林 村 村 村 村

撮影コマ格納用配엽手段とを備えたカメラであり、前記

データ転送部は複数のデータ転送先を配億しており、

ータに対応する酸別データを転送するデータ転送部と

れら複数のデータ転送先から選択されたものにデータを

転送している。なお、前配転送データはカメラ内で圧縮 されたデータであることが好ましい。また、前配カメラ 情指示入力を待ってデータ転送することが好ましい。 請 の画像データに対応する戦別データを転送するデータ転

は、画像表示器を備え、転送データの画像表示後に、

**水項24配載のカメラでは、被写体の画像データ及び、** 

記録媒体に前配画像データ及び/又は概別データを配像 している。なお、前配データ転送と前配配録媒体への配 **歯とを避択的に行うことが好ましい。また、前配データ** 丘距離間の無線通信による第2のデータ転送部とを備え 5ことが好ましい。請求項21記載のカメラでは、被写

**応送前は、携帯電話回線による第1のデータ転送節と** 

送部と、前記データを記憶する記憶部とを備えたカメラ であり、前配配賃部は犂脱自在な配録媒体を含み、この

**ータを簡別データに基づきデータ管理する画像データベ 一スと、前記カメラからのデータ転送要求に基づき前記** 画像データと敵別データとをカメラに転送するデータ送 信節とを備えている。なお、前配舷別データは保存指示 **料ポデータを含み、この保存指示データが配母された** と敵別データとを受信するデータ受信部と、前配画像デ **ータを一定期間保存することが好ましい。また、請求項** 3.1 記載の受付数備では、该写体の画像データとこの画 部を備えたカメラから転送された前配面像データと暗別 受政先データ及び権別データとに基づき再送信データを -クを含むことが好ましい。また、前配確別データは保 像データに対応する離別データとを転送するデータ通信 アータとを受信するデータ受信師と、前記データ受信部 で受信したデータを配엽するデータ配ϐ部と、受信した **ータを前記受取先に送信するデータ送信部とを備えてい** 0007] 請求項29記載の受付股陽は、被写体の直 像データとそれに対応する酸別データとを転送するデー 9 通信部を備えたカメラから伝送された前記画像ゲータ iータを含み、この保存指示データが配配された画像ラ 作成する再送信データ作成部と、この作成した再送信ラ 5。なお、前配蔵別データはカメラ使用者を特定するデ データから受取先データと随別データとを眺み出して

町像データを一定期間保存することが好ましい。

りを転送するデータ転送部を有するカメラにおいて、前 記データ転送部は画像<u>データ閲覧モードを</u>備え、この画 象データ閲覧モードでは、転送済みの画像データを取り **Aみ、表示させている。なお、前配識別データには、前** 

**本の画像データ及びこの画像データに対応する職別デー**